

## 鹿嶋・神栖地域農業振興協議会が農薬適正使用講習会を開催

鹿嶋・神栖地域農業振興協議会主催による「農薬適正使用講習会」が、令和8年1月16日（金）に神栖市保健・福祉会館、1月23日（金）に鹿嶋市まちづくりセンターで開催され、当普及センター職員が講師として参加しました。また、神栖市の生産者44名、鹿嶋市の生産者15名が出席しました。

1月16日の講習会では、当普及センターからピーマンのウイルス病対策や増収に向けたハウス内環境管理のポイントについて説明しました。あわせて、若松など露地作物の土壌改良による荒廃農地の再生のポイントについて紹介しました。

また、1月23日の講習会では、水田のスクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）及びナガエツルノゲイトウ対策、ジャガイモ・サツマイモ・メロンの栽培管理、ピーマンハウスでの炭酸ガス施用現地事例について説明しました。

両講習会共通の内容として、鹿行農林事務所農業振興課より農薬取締法の概要および農薬事故防止対策についての説明と、当普及センターからピーマンハウスにおける炭酸ガス発生装置の導入意向に関するアンケート結果の紹介、並びにサツマイモ基腐病に関する注意喚起を行いました。

講習会後には、水田のカメムシ類対策についての質問が寄せられたほか、従業員への情報共有等を目的にピーマンのウイルス病対策資料を持ち帰る生産者も見られ、病害虫対策への関心の高さがうかがえました。

当普及センターでは、今後も関係機関と連携しながら、適正な農薬使用および病害虫対策に関する情報提供を通じて、鹿嶋・神栖地域の農業生産の安定と持続的な発展を支援していきます。

## 銚田地域農業改良普及センター（成長産業）



講習会の様子（左 1/16、右 1/23）